



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所



あがの 国道49号阿賀野バイパス あがのししもくろせ 阿賀野市下黒瀬交差点付近の通行方法が変わります ～令和3年10月27日(水) 23:30から～

【位置図】



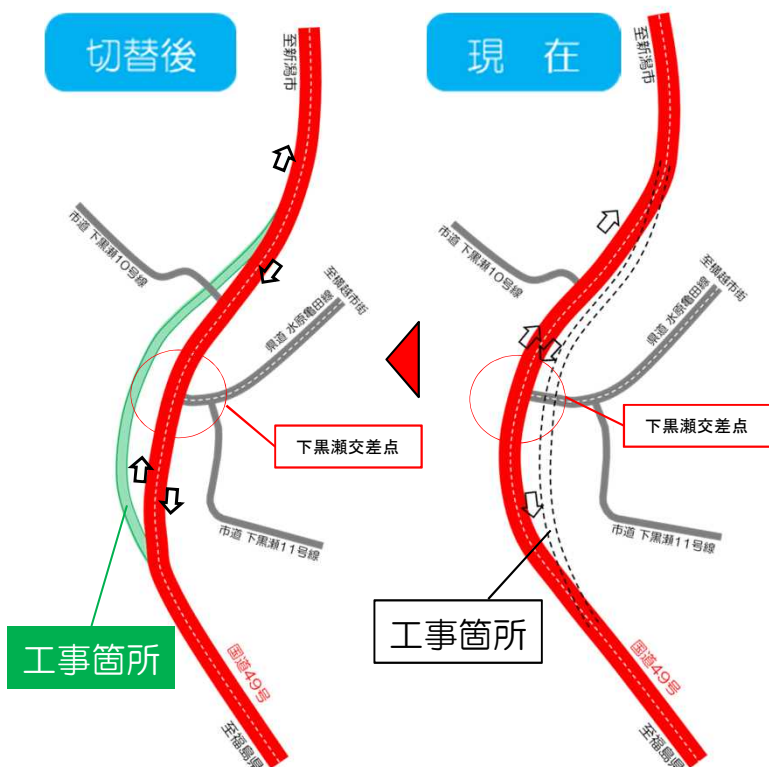
国道49号阿賀野バイパスの工事進捗に伴い、阿賀野市下黒瀬交差点付近の通行を、仮設迂回路に切り替えますのでお知らせいたします。

阿賀野バイパスは令和4年内の部分開通を予定しています。

【切り替え日時】 10月27日(水) 23:30

通行の際は現地の工事看板、交通誘導員の指示に従ってください。

【迂回路への切り替え】



下黒瀬交差点付近
現在の状況

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

工務第一課長 大島 淑（おおしま はじめ）

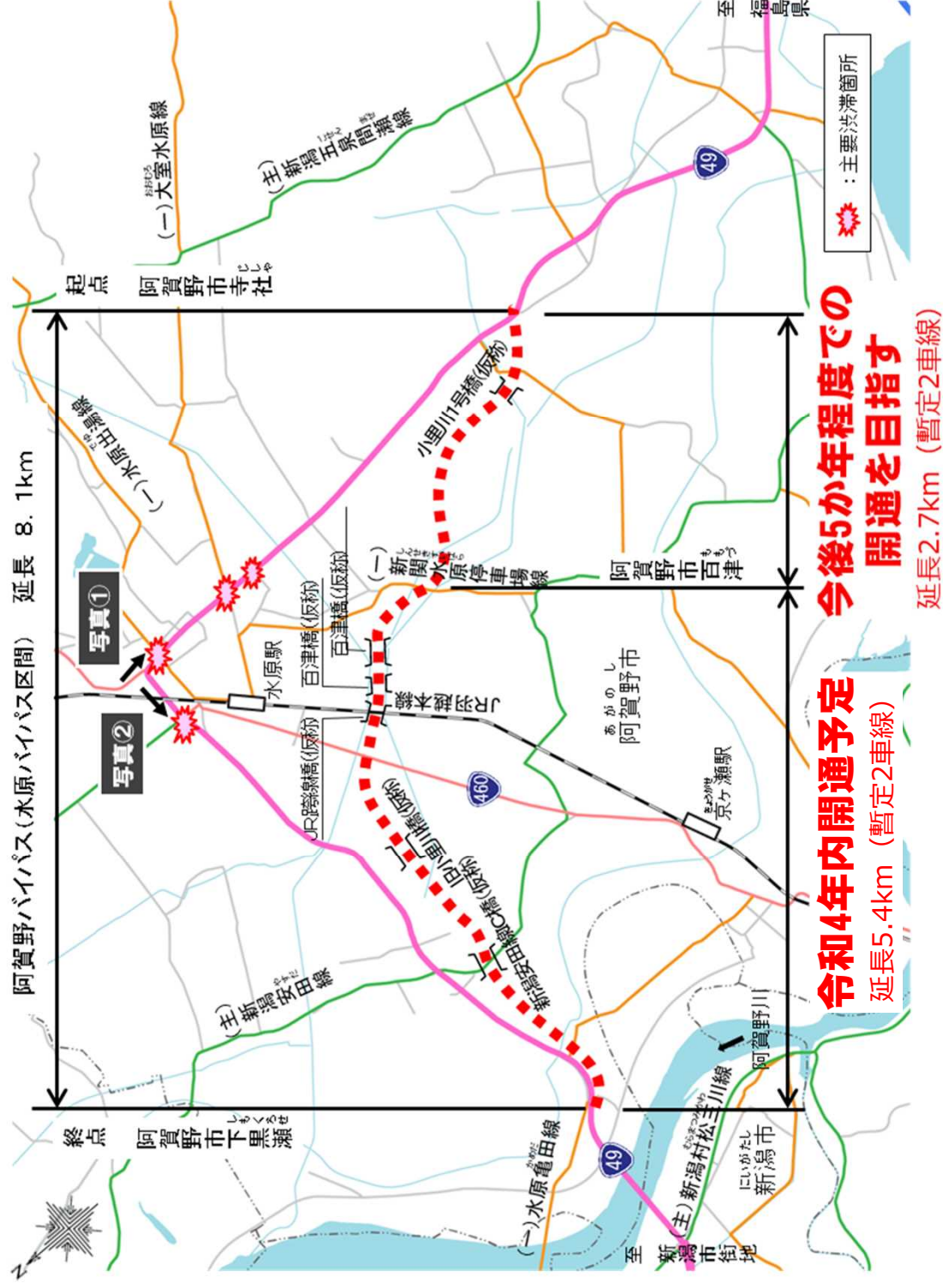
みなみささぐち
新潟市中央区南笹口2-1-65
電話 025-244-2159(代表)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
FAX 025-246-7759



概要事業

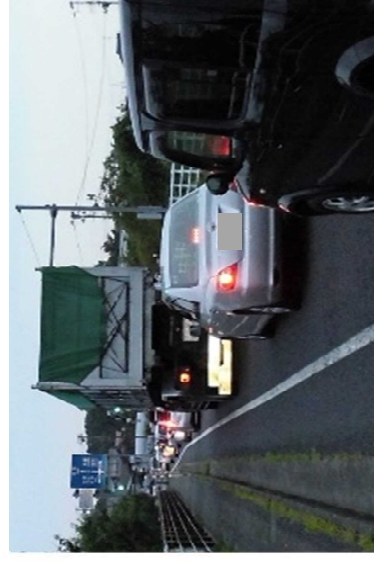
- ◆阿賀野バイパス(水原バイパス区間)は、国道49号の市街地における交通混雑の緩和及び道路交通の安全・円滑化を目的とした、新潟県阿賀野市寺社から同市下黒瀬に至る延長約8.1kmのバイパス整備事業。



写真① 市街地部の混雑状況



写真② 市街地部の混雑状況



バイパスの整備効果

①走行時間の短縮

○バイパスの整備により、円滑な走行環境が確保され、走行時間の短縮が期待されます。

【現道(寺社～下黒瀬)の所要時間】



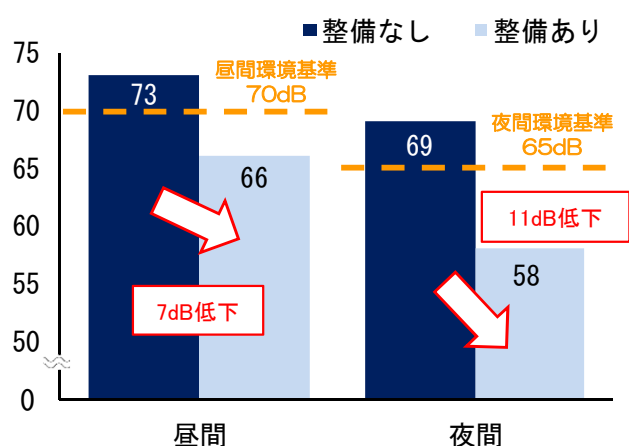
②交通事故の減少

○バイパスの整備により、現道の通過交通がバイパスに転換し、交通事故の減少が期待されます。

③生活環境の改善

○バイパスの整備に伴う通過交通の転換により、沿道地域の騒音低下が期待されます。

【現道の騒音レベル】



④防災機能の強化

○高盛土構造で計画されるバイパスの整備により、阿賀野川氾濫時の緊急輸送道路としての機能向上が期待されます。

⑤救急救命活動の支援

○第三次救急医療施設である新潟市民病院への救急搬送時間が短縮し、救急救命活動への支援が期待されます。

⑥阿賀野市の観光・交流・産業支援

○事業区間周辺に点在する観光施設や、新潟県東部産業団地へのアクセス性が向上し、観光・交流の活性化及び、阿賀野市における産業の発展が期待されます。



瓢湖水きん公園



新潟県東部産業団地